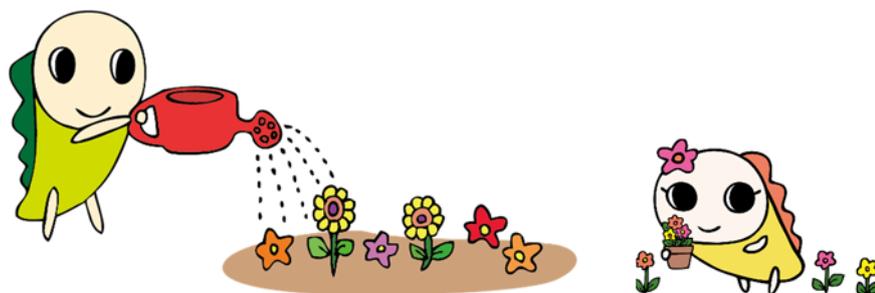


令和5年度

まちづくり活動助成

公開審査会資料



令和5年6月10日(土)区役所西棟6階第5・6会議室

杉並区都市整備部管理課

杉並区まちづくり助成（令和5年度）公開審査会プログラム

【日時】令和5年6月10日（土） 10:00～12:30

【場所】杉並区役所 西棟6階 第5・6会議室

◆ 開会のあいさつ 10:00

◆ まちづくりセミナー（びぎなーコース・セミナー）

進行 杉並区まちづくり活動団体助成専門アドバイザー

大戸 徹氏・松本 博行氏・三浦 春菜氏

◆ 公開審査会 11:00

◇審査会の進め方説明

◇応募グループの活動計画発表（発表10分・質疑応答10分）

	団体名	発表開始予定時間	資料ページ
①	community plus	11:05	1～6
②	上高井戸端	11:25	7～12
③	あさうんど・あーす	11:45	13～18

◇杉並まちづくり交流協会 活動報告 12:05

◇審査結果の発表 12:25

◇講評

杉並区まちづくり活動団体助成専門アドバイザー

大戸 徹氏・松本 博行氏・三浦 春菜氏

◆ 閉会のあいさつ 12:35

※進行状況により開始時刻等前後することがございます。あらかじめご了承ください。

杉並区 都市整備部 管理課

杉並区阿佐谷南 1-15-1 Tel. 03- 3312- 2111（内線 3503）

令和 5年 5月 9日

杉並区長 宛

代表者

氏名 住吉 ひろみ

まちづくり助成金交付申請書

杉並区まちづくり助成要綱に基づく助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

団体名	community plus
	令和5年4月1日～令和6年3月31日
助成区分 (該当するものに○を付けてください。)	びぎなーコース ・ ○すてっぴコース じゃんぷコース ・ 協議会助成金
助成金の使用目的 及び事業内容	子連れで利用しやすい飲食店情報など、杉並区内の子育て世帯を応援する地域密着型情報サイト運営および多世代交流イベントや子育て関連講座の企画・運営、杉並区内の子育て世帯の悩み&ニーズ意識調査費用
事業に要する総費用 予定額	8万円
助成金交付申請額	7万円
まちづくり協議会 認定年月日	年 月 日 (協議会助成金のみ記入してください。)
添付書類	(1) 規約・会則 (びぎなーコースのみ提出してください。) (2) 構成員の名簿 (3) 収支予算書 (4) 事業予定書 (5) その他 ()

構成員の名簿

団体名称 及び 事務所所在地 (事務所ある 場合のみ)	ふりがな こみゆにてい ぶらす 名 称 community plus		
	事務所 〒	Tel.	
	所在地	Fax.	
	ふりがな すみよし ひろみ 氏 名 住吉 ひろみ		
	住 所	Tel.	
	メールアドレス		
※代表者と異なる 場合のみ記入し て下さい。	ふりがな 氏 名		
	住 所* 〒	Tel. *	
	メールアドレス*		
※記入欄不足の場 合は別紙を添付 して下さい。 ※名簿を添付する 場合は、「別添」 と記入して下さい。	氏 名	グループの役職	職 業 等*
	住吉 ひろみ	代表	
	南 彩	会計	
	小松田 恵		
	岡 志津		
	内野 美希		
	小林 泰子 他5名、計11名。別添ご参照。		
メンバー以外 の協力員等			

《注意》 すてっぴんコースの申請書は、公開審査会で資料として配布します。
*印の欄については非公開とします。

【community plus 構成員名簿】（令和5年5月時点）

氏名	グループ役割	職業等
住吉 ひろみ	代表	
南 彩	会計	
小松田 恵		
岡 志津		
内野 美希		
小林 泰子		
松浦 妃菜		
岡田 絵里		
松田 共代		
吉井 昭子		
住吉 翔太		

収支予算書

《収入》

内 訳	金 額
杉並区まちづくり助成金	70,000 円
イベント収入	10,000 円
合計	80,000 円

《助成金に係る支出》

実績報告書の提出時に領収書を添付する必要がありますので、ご注意ください。

内 訳	内 容	金 額	費用合計金額
(1) 学習活動費	講師等謝礼金	10,000 円	20,000 円
	会場使用費	5,000 円	
	資料印刷費	5,000 円	
(2) 広報活動費	チラシ作成・印刷費	20,000 円	20,000 円
(3) 事務運営・ 事業実施費	取材費	30,000 円	30,000 円
合 計			70,000 円

※上記の費用の考え方

- (1) 学習活動費：講師謝礼、資料作成、会場使用などに要する経費
- (2) 広報活動費：パンフレットやニュースの発行などに要する経費
- (3) 事務運営費：団体の維持運営に必要な消耗品・備品の購入、郵便などに要する経費
事業実施費：事業に必要な消耗品購入、会場使用などに要する経費

事業計画書

活 動 内 容	※詳細に記入してください。必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等の添付や、印刷物等の資料を提出いただいても結構です。
・公式 SNS の運営	
杉並区内に在住する子育て世帯の暮らしを応援するため、区内および近郊の子連れで利用しやすい飲食店や公園、イベント情報等を発信する。	
・子育て関連講座や多世代交流イベントの開催	
助産師や保育士の協力を得て子育て中の悩みを解決する講座や多世代交流イベントを企画・運営する。	
・善福寺川緑地・和田堀公園利用者へのアンケート集計、区政への提案	
近隣住民の困り事やまちづくりへの要望をアンケートで集計し、公園を活かしたまちづくりを区政へ提案する。	
・他団体との繋がりづくり	
運営メンバーの多世代かと団体の多世代への認知度アップを図るため、シニア世代との繋がりが強いNPO 法人『ブロップK』との活動や他団体との繋がりづくりを行う	
活動スケジュール （活動内容をご記入ください。フローチャートでも結構です。）	
時 期	活 動 内 容
令和5年4月	昨年度の振り返り、今後の活動内容・目標の整理。 見守りボランティア等協力会員の募集、面談。公式 SNS での発信。
5月	5/20 子育て関連講座・多世代交流イベント開催 アンケート実施、公式 SNS での発信。
6月	アンケート実施、陳情書の作成、公式 SNS での発信。 他団体との繋がりづくり。
7月	アンケート実施、陳情書の作成、公式 SNS での発信。 他団体との繋がりづくり。
8月	公式 SNS での発信。 他団体との繋がりづくり。
9月	公式 SNS での発信。他団体との繋がりづくり。 成田地域イベント（軒先からこんにちは）参加予定
10月	子育て関連講座開催予定 公式 SNS での発信。他団体との繋がりづくり。
11月	公式 SNS での発信。他団体との繋がりづくり。
12月	公式 SNS での発信。他団体との繋がりづくり。
令和6年1月	公式 SNS での発信。他団体との繋がりづくり。
2月	公式 SNS での発信。他団体との繋がりづくり。
3月	公式 SNS での発信。他団体との繋がりづくり。

令和 5 年 5 月 22 日

杉並区長 宛

代表者
氏名 平田 敬子

まちづくり助成金交付申請書

杉並区まちづくり助成要綱に基づく助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

団 体 名	上高井戸端
事 業 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
助成区分 (該当するものに○を付けてください。)	びぎなーコース ・ <u>すてっぴコース</u> じゃんぷコース ・ 協議会助成金
助成金の使用目的 及び事業内容	<p>昨年度、びぎなーコースの助成金で「町歩き」イベントを開催し、参加者から次回を期待する声をいただいたことが励みになった。会の設立目的である「この人に会えてよかったと思える仲間づくり、ここに住んでよかったと思えるまちづくり」を実現するため、町あるきに加えて、【上高井戸集会所まつり】に企画を提案することとした。</p> <p>町歩きでは、地域に多くある畑の見学を中心にコースを設定し、集会所まつりでは地元で生産された野菜を活用した企画（例：レシピ紹介、試食）と生産者との懇談等を想定している。助成金の使用目的は、専門家への謝礼金、企画に関わる経費および当日運営のための諸費用。</p>
事業に要する総費用 予定額	7万円
助成金交付申請額	7万円
まちづくり協議会 認定年月日	年 月 日（協議会助成金のみ記入してください。）
添付書類	<p>(1) 規約・会則（びぎなーコースのみ提出してください。）</p> <p>(2) 構成員の名簿</p> <p>(3) 収支予算書</p> <p>(4) 事業予定書</p> <p>(5) その他（)</p>

構成員の名簿

団体名称 及び	ふりがな かみたかいとばた 名称 上高井戸端		
	事務所所在地 (事務所ある 場合のみ)	〒 所在地	Tel. Fax.
代表者	ふりがな ひらたけいこ 氏名 平田敬子		
	住所*	Tel. *	
	メールアドレス*		
連絡先	ふりがな 氏名		
	住所* 〒	Tel. *	
	メールアドレス*		
活動メンバー	氏名	グループの役職	職業等*
	別添		
	※記入欄不足の場 合は別紙を添付 して下さい。		
	※名簿を添付する 場合は、「別添」 と記入して下さい。		
メンバー以外 の協力員等	尾関久子（浴風会地域包括支援センターケア24高井戸）		

《注意》 すてっぷコースの申請書は、公開審査会で資料として配布します。

*印の欄については非公開とします。

「上高井戸端」会員名簿

2023年5月22日現在

	氏名	グループの役職	職業等
1	平田 敬子	代表	
2	木下 理理子	副代表・会計	
3	杉本 千代子		
4	巖樫 敦子		
5	井田 俊雄		
6	木村 隆紀		
7	久保 雅代		
8	庄司 昌子		
9	深野 久恵		
10	藤本 千晶		
11	松本 まり子		

収支予算書

《収 入》

内 訳	金 額
会 費	11,000 円 (@1,000×11 人)
杉並区まちづくり助成金	70,000 円
他からの助成金	
合計	81,000 円

《助成金に係る支出》

実績報告書の提出時に領収書を添付する必要がありますので、ご注意ください。

内 訳	内 容	金 額	費用合計金額
(1) 学習活動費	1. 講師謝礼 2. 消耗品費 3. 交通費	40,000 円 10,000 円 6,000 円	56,000 円
(2) 広報活動費	1. 用紙代、コピー代 ・イベント告知チラシ ・イベント配布資料	4,000 円	4,000 円
(3) 事務運営・ 事業実施費	1. 行事保険料等 2. 研修運営費（会場費等） 3. 消耗品費	2,000 円 2,000 円 6,000 円	10,000 円
合 計			70,000 円

※上記の費用の考え方

- (1) 学習活動費：講師謝礼、資料作成、会場使用などに要する経費
- (2) 広報活動費：パンフレットやニュースの発行などに要する経費
- (3) 事務運営費：団体の維持運営に必要な消耗品・備品の購入、郵便などに要する経費
事業実施費：事業に必要な消耗品購入、会場使用などに要する経費

事業計画書

活 動 内 容	※詳細に記入してください。必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等の添付や、印刷物等の資料を提出いただいても結構です。
次の二つの企画を実施する	
①町歩き	
<ul style="list-style-type: none"> ・町歩きに関する豊富な経験をもつ講師を招き、町歩きのノウハウを学ぶ（研修会）。 ・昨年度の反省を活かし、告知方法を検討し、幅広い年齢層の参加を促す。 ・コースは、②イベントとの関連性をもたせるため、畑見学を中心に設定する。 	
②「上高井戸集会所まつり」に参加	
<ul style="list-style-type: none"> ・地元農家が生産した野菜を使い、レシピ紹介と試食およびアンケート調査、生産者との懇談会、畑の写真展示等を実施する。 ・町歩き（①）の様子を紹介し、会の設立目的や今後の活動計画について説明するなどして参加者と交流する。仲間づくりのきっかけとする。 	
活動スケジュール（活動内容をご記入ください。フローチャートでも結構です。）	
時 期	活 動 内 容
令和5年4月	定例会にて活動計画策定
5月	申請書案検討
6月	定期総会および研修、公開審査会に参加
7月	定例会にて町歩きコースの検討
8月	定例会にて町歩きの参加者募集方法の検討とスケジュール調整
9月	定例会を上高井戸区民集会所で開催し会場の下見をする
10月	町歩き開催、中間報告会に参加
11月	上高井戸集会所まつりに参加
12月	定例会にて活動のまとめ
令和6年1月	定例会にて報告書のまとめ
2月	活動報告書提出
3月	活動報告会に参加

第1号様式（第6条関係）

令和 5年 5月 31日	
杉並区長 宛 代表者 氏名 梶山 あや	
まちづくり助成金交付申請書 杉並区まちづくり助成要綱に基づく助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。	
記	
団 体 名	あさうんど・あーす
事 業 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
助成区分 （該当するものに○を付けてください。）	びぎなーコース ・ ○すてっぴーコース じゃんぴーコース ・ 協議会助成金
助成金の使用目的 及び事業内容	【あさうんど・あーす】とは、2020年度すぎなみ地域大学まちあわせカフェのまちづくり講座がきっかけで集まったメンバーで結成後、杉並区全域で『住みやすいまち』にすることを目的とする団体です 「ヒトとヒト」「ヒトとマチ」をつなぐことで生まれる多世代間の交流や新たなコミュニティのきっかけをさまざまな企画等で創造し実現することを目指します 今年度はフェスティバルとマルシェの開催を目標とします。
事業に要する総費用 予定額	75,000 円
助成金交付申請額	70,000 円
まちづくり協議会 認定年月日	年 月 日（協議会助成金のみ記入してください。）
添付書類	（1） 規約・会則 （びぎなーコースのみ提出してください。） （2） 構成員の名簿 （3） 収支予算書 （4） 事業予定書 （5） その他（ ）

構成員の名簿

団体名称 及び 事務所所在地 (事務所ある 場合のみ)	ふりがな 名称 あさうんど・あーす		
	事務所 〒	Tel.	
	所在地	Fax.	
代表者	ふりがな 氏名 梶山 あや		
	住所* 〒	Tel. *	
	メールアドレス*		
連絡先 ※代表者と異なる 場合のみ記入し て下さい。	ふりがな 氏名		
	住所* 〒	Tel. *	
	メールアドレス*		
活動メンバー ※記入欄不足の場 合は別紙を添付 して下さい。 ※名簿を添付する 場合は、「別添」 と記入して下さい。	氏名	グループの役職	職業等*
	梶山 あや	代表	
	菅野 康彦	会計	
	上村 諒太		
	杉内 真奈美		
	竹崎 真紀子		
メンバー以外 の協力員等	梶山潤子・亀井文子・石川紀・川口育廣・関根一隆		

《注意》 すてっぷコースの申請書は、公開審査会で資料として配布します。
*印の欄については非公開とします。

収支予算書

《収 入》

内 訳	金 額
会 費	5,000 円 (内訳；年間@500×10名)
杉並区まちづくり助成金	70,000 円
他からの助成金	0 円
合計	75,000 円

《助成金に係る支出》

実績報告書の提出時に領収書を添付する必要がありますので、ご注意ください。

内 訳	内 容	金 額	費用合計金額
(1) 学習活動費	講師謝礼（講演・企画運営含） （2名×10,000円）	20,000 円	23,000 円
	資料作成費（コピー代、他）	3,000 円	
(2) 広報活動費	チラシ制作費 （内訳） デザイン費、印刷含む	12,000 円	12,000 円
(3) 事務運営・ 事業実施費	消耗品費 （コピー代、他）	10,000 円	40,000 円
	会場使用料※場所により変動	30,000 円	
合 計			75,000 円

※上記の費用の考え方

- (1) 学習活動費：講師謝礼、資料作成、会場使用などに要する経費
- (2) 広報活動費：パンフレットやニュースの発行などに要する経費
- (3) 事務運営費：団体の維持運営に必要な消耗品・備品の購入、郵便などに要する経費
- 事業実施費：事業に必要な消耗品購入、会場使用などに要する経費

事業計画書

活 動 内 容	※詳細に記入してください。必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等の添付や、印刷物等の資料を提出いただいても結構です。
① パンデミックを経て、ヒトとヒトの交流づくりの促進と継続を目指す	
② 企画内容は、「見て！聞いて！触って！」の体験型を主体として実施とする（※⑤参照）	
③ まちづくりテーマ型の活動団体として今年度も多世代へ向けて永続性をもつ	
(2020年実績；マスク手づくり講座・子どもダンス講座、 2021年スマホ講座（通年/毎月実施）、2022年あさがや芸術まつり開催）等	
④ 地域活動の協働に挑戦することで、多世代コミュニティーの交流を拡充する （→各商店街、町会、地域他団体、中小企業、神社仏閣、フリーランス、）等	
⑤ 地域の課題や話題など、地域密着版の活動情報としてよりよい発信の模索	
【2023年度 事業実施予定】 コロナ禍でしたが大変御好評頂いたため 第2回「あさがや芸術まつり」 （仮称） 文化・芸術とマルシェの融合企画によって、地域活性とコミュニティ促進を目指す （別紙参照DM；2022年8月実施「あさがや芸術まつり」）	
活動スケジュール （活動内容をご記入ください。フローチャートでも結構です。）	
時 期	活 動 内 容
令和5年4月	定例会
5月	5/31 杉並区まちづくり ステップコース申請 定例会
6月	6/10 まちづくりセミナー・公開審査会 定例会
7月	定例会
8月	定例会
9月	定例会
10月	秋の交流会・中間報告会 定例会
11月	11/23（(木)祝）予定 （仮称）第2回「あさがや芸術まつり」
12月	定例会
令和6年1月	定例会
2月	定例会 活動報告及び会計報告
3月	定例会 活動報告会

子どもはっぴい!
オトナたのしい!

あさがや 芸術まつり

ステキな
バルーンプレゼントあり!
(中学生まで)

スーパーボール
すくい
100円!



2022
開催日時 8/6(土)・7(日) 10:00~18:00

※動画の撮影はご遠慮ください。
※時間、出演者、内容などに変更がある場合がございますので、ご了承ください。

音楽 & パフォーマンス

芸術公演
チケット予約制

箏



いちかわ のりこの
市川 法慧能

尺八



よしこし えいざん
吉越 瑛山

ほうかくばやし
邦楽囃子



ふくばら たいすけ
福原 大助

パントマイム
&
マジック



ちゅうさん

マリンバ



なつかよ

バルーン芸



ハッピーゴリラ

👉お気に召しましたらお気持ち
投げ銭ボックスへお入れ頂けますと幸いです👈

高架下マルシェ
入場無料



PetitGateau
PouPon
(焼き菓子専門店)



湯気



zzz cafe
(コーヒー喫茶)



ガネーシャガル
(インド料理)



ブルーベリー
エ克蘭
(パン屋)



JAファーマーズ
マーケット荻窪
(野菜販売)

チケット価格 ※未就学児 無料

第一部 … 10:30~12:00 1500円(税込)〈定員 36名〉
第二部 … 13:30~15:00 1500円(税込)〈定員 36名〉
第三部 … 15:30~16:00 1000円(税込)〈定員 36名〉
(場所スケジュール等の詳細は裏面をご覧ください)

来場者様へのお願い(手指消毒、マスク着用、検温、入場制限)

- ①ウイルス感染の可能性のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ②ご来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行にご協力をお願い致します。
- ③会場入室時の手指の消毒にご協力をお願い致します。
- ④混み合った場合入場を制限させていただく可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

協賛 ポーロと焼き菓子専門店 PetitGateau PouPon / powered by ハッピーゴリラ。Feat. Ayakaji
協力 すぎなみ大道芸委員会 / FMすぎなみ / 杵屋五章

会場

高架下空き倉庫

JR 高円寺駅から 徒歩6分
JR 阿佐ヶ谷駅から 徒歩9分

東京都杉並区阿佐谷南2-36
<https://www.jrtk.jp/koukashita-akisoko/>

【申し込み QR】



【申し込み・お問い合わせ】
まちづくり団体 あさうんど・あーす
代表 090-8489-3600(梶山)
090-8563-6552(上村)

協力 株式会社ジェイアール東日本都市開発 阿佐ヶ谷・高円寺プロジェクト

株式会社ジェイアール東日本都市開発の阿佐ヶ谷・高円寺プロジェクトでは
「歩きたくなる高架下」を作る一員として、地域の方々へ高架下空き倉庫の貸し出しを行っています。

出演者紹介

和楽器による演奏



【きねや ごしょう杵屋 五章】三味線

7歳より長唄三味線を人間国宝三代目杵屋五三郎師に師事。
2009年東京藝術大学音楽学部邦楽科長唄三味線専攻卒。
女流杵五会同人、長唄東音会同人、長唄協会会員
TV出演歴：NHK[花の誇り]NHKBS/テレビ朝日[題名のない音楽会]など。



【いちかわ のりえの市川 法慧能】箏

6歳より山田流箏曲を久本成子師に師事。
2011年より山田流箏曲、三絃を井口法能師に師事。2016年、東京藝術大学卒業。
TVCM宝酒造、松竹梅「正月編」(2017年12月~2018年1月放送)出演。
第4回K音楽コンクール邦楽部門K邦楽賞受賞。



【よしこし えいざん吉越 瑛山】尺八

愛知県春日井市出身。
都山流尺八を野村峰山師に入門。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。
同大学大学院音楽研究科修士課程修了。
これまでに野村峰山、藤原道山、竹村皓盟の各師に師事。
都山流尺八楽会師範。



【ふくはら だいすけ ぼうがくばやし福原 大助】邦楽囃子

東京藝術大学付属音楽高等学校を卒業後、
福原流家元 福原百之助に師事し名取りを行う。
以後、福原大助として活動を始め複数の演奏会に出演。
新富座子供歌舞伎の演奏指導や紅白出演経験がある。

ふわっと4



【なつかよ】マリンバ

マリンバデュオとして大道芸界の先駆者。
パワフルな演奏で各方面で大活躍中。
ヘブンアーティスト(東京都公認大道芸人)



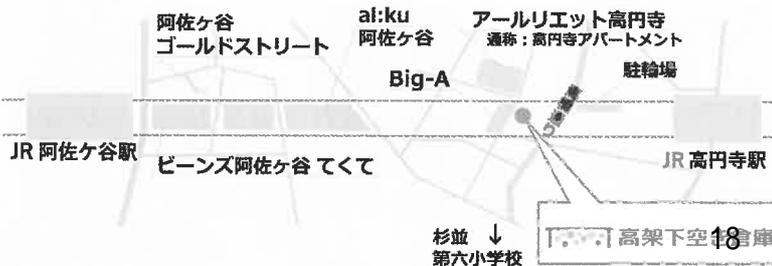
【ちゅうサン】パントマイム&マジック

静岡ワールドカップ大道芸での世界チャンピオン。
パントマイムマジック「オー・ソレ・ミヨ」は大好評。
ヘブンアーティスト(東京都公認大道芸人)



【ハッピーゴリラ】バルーン芸

対話式のオリジナルスタイル「バルーンプレゼントショー」を確立。
「絶賛」ネタは見のがせない!
ヘブンアーティスト(東京都公認大道芸人)



イベントスケジュール

(定員36名)

第一部 10:30~12:00

入場料 1500円(税込) ※未就学児 無料

和楽器演奏

ふわっと4

(マリンバ演奏 / パントマイム & マジック / バルーン芸)

ふれあいタイム

楽器に触れてみたり
芸を体験することができます♪

(定員36名)

第二部 13:30~15:00

入場料 1500円(税込) ※未就学児 無料

ふわっと4

(マリンバ演奏 / パントマイム & マジック / バルーン芸)

和楽器演奏

ふれあいタイム

楽器に触れてみたり
芸を体験することができます♪

(定員36名)

第三部 15:30~16:00

入場料 1000円(税込) ※未就学児 無料

和楽器演奏

会場 高架下空き倉庫

JR 高円寺駅から 徒歩6分
JR 阿佐ヶ谷駅から 徒歩9分

東京都杉並区阿佐谷南2-36

<https://www.jrtk.jp/koukashita-akisoko/>

令和5年度 まちづくり助成応募団体一覧

コース	団体名	事業内容	備考
すてっぷ	community plus	子連れで利用しやすい飲食店情報など、杉並区内の子育て世帯を応援する地域密着型情報サイト運営および多世代交流イベントや子育て関連講座の企画・運営、杉並区内の子育て世帯の悩み&ニーズ意識調査費用	4年びぎな一 5年すてっぷ
	上高井戸端	会の創立目的である「この人に会えてよかったと思える仲間づくり、ここに住んでよかったと思えるまちづくり」を実現するために、町歩きと上高井戸集会所まつり参加を企画	4年びぎな一 5年すてっぷ
	あさうんど・あーす	「ヒトとヒト」「ヒトとマチ」をつなぐことで生まれる多世代間の交流や新たなコミュニティのきっかけをさまざまな企画等で創造し実現することを目指す。 フェスティバルとマルシェの開催を目標とし、文化・芸術とマルシェの融合企画によって地域活性とコミュニティ促進を目指す。	2年びぎな一 3年すてっぷ 5年すてっぷ
びぎな一	すぎなみ発見クラブ	杉並区内のオーガニックショップやカフェのマップを作成するとともにお店を応援し、チラシや勉強会などで区民に健康情報を伝えることで杉並区民の健康意識を高め、健康年齢を上げて持続可能な社会を目指す。また杉並区内の農家さんと繋がって有機農業を応援する。	5年びぎな一
	食と農でつながる すぎなみラボ	私たちの生活を豊かにし、健康や環境にもよいオーガニックについて多くの人に関心を持ってもらいたいと考えている。 そこで、オーガニックの良さを普及させることを目的とし、身近な西荻窪という街でオーガニックなお店を紹介するMAPを作成、配布、映画上映会やトークショーを計画している。	5年びぎな一
	軒先から、こんにちは 実行委員会	住民参加型イベント「軒先から、こんにちはナリタヒガシ」とイベント開催に向けた住民参加型の「寄合い」の開催	5年びぎな一
	こもればい	地域を見守り隊の活動メンバーによる長いコロナ禍での自粛で高齢者の孤立・孤独を心配して、いつ来てもくつろげるサロンを定期的に開催して高齢者の居場所づくりの運営活動	5年びぎな一
	いぐさの赤い椅子	街中に誰もが座れる椅子を設置し、高齢者や子供連れの人が気軽に出かけられるまちづくりを目指す。	5年びぎな一
	語ろう！笑おう！ 華の会	地域高齢者のフレイル予防のため、生きがいのための交流。 月に一度集まっておしゃべり、歌、体操、生きがいと健康づくりを目指す。	5年びぎな一